

平成30年度 ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業

子どもたちの豊かな心を育むため平成14年度より実施している本事業は17年目を迎え、今年度は～同じ時間 共に奏でる 十七字～のキャッチフレーズの下、「絆部門」「復興部門」の2部門で作品を募集しました。応募点数は過去最多となる10,057組で、初めて1万組の大台に達しました。御協力をいただきました市町村教育委員会、幼・保、こども園、小・中・義務教育学校、県立各学校、公民館、そして審査に御協力いただきました福島県公立学校退職校長会の皆様に改めて感謝申し上げます。

さて、10月17日に行われた県中地区第一次審査では、福島県公立学校退職校長会県中域内各支部より20名の皆様に審査員としておいでいただきました。厳正な審査の結果、10,057組より522組の優良作品を選考し、県の第二次審査へ送ることができました。県の第二次審査を経て、県中域内からは25組の優秀な作品が最終審査へと選出されました。11月16日の最終審査の結果、県中域内から最優秀賞に2組（絆1，復興1）、優秀賞に1組（絆1）、佳作に5組（絆3，復興2）が入賞を果たしました。

寄せられた作品は、家族や身近な人たちとのふれあいや共有体験をとおした思いや気持ち、復興への願いなどが十七字にこめて表現されていました。また、出品者からは「親子で会話しながら楽しく取り組むことができました。素敵な時間を過ごすきっかけをいただき感謝しています。」「作品のことで孫と話し合うのが楽しかったです。」「毎年楽しく参加させていただいています。忙しい毎日の中で、子どもと向き合う機会をありがとうございます。」など、貴重な御意見・御感想を多数お寄せいただきました。

県中教育事務所では、入賞作品や第一次審査通過作品を多くの方々に見ていただきたく作品集を発刊することにしました。この作品集をご覧いただき、子どもたちの瑞々しい感性や子どもたちを見守る身近な人々の思いや願い、家庭や地域の絆を感じ取ってもらえることを願っております。

平成31年1月

福島県教育庁県中教育事務所長 福地 裕之

県中域内表彰伝達式

(表彰日時順)



郡山市立安積第二小学校<佳作>



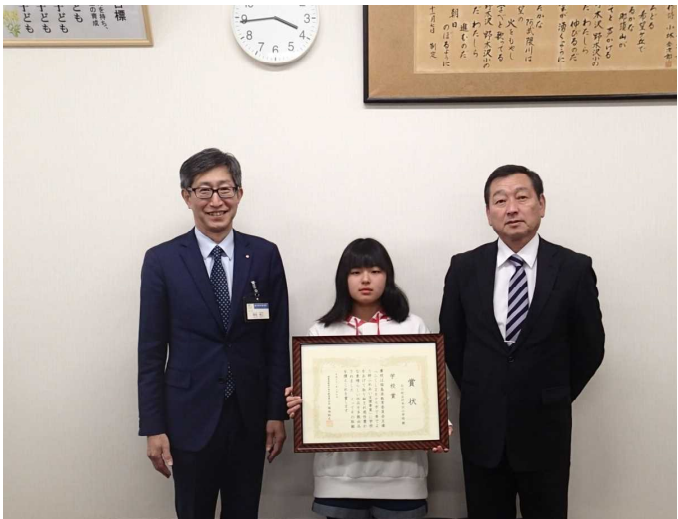
田村市立瀬川小学校<学校賞>



田村市立船引中学校<学校賞>



須賀川市立長沼小学校<佳作>



石川町立野木沢小学校<学校賞>



天栄村立湯本中学校<学校賞>



郡山市立富田中学校<佳作>



須賀川市立白江小学校<佳作>



田村市立関本小学校<学校賞>



田村市立船引小学校<学校賞>



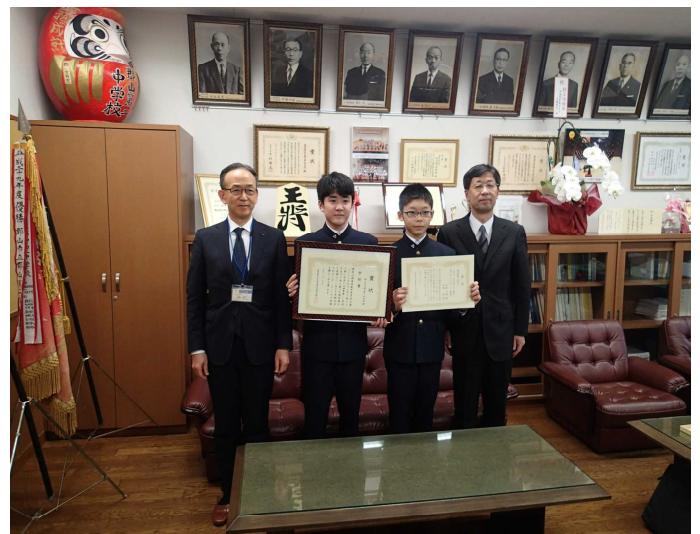
浅川町立里白石小学校<学校賞>



郡山市立柴宮小学校<佳作>



須賀川市立柏城小学校<学校賞>



郡山市立郡山第二中学校<学校賞>

※ 県の最優秀賞10組、優秀賞10組の表彰式は、12月15日(土)にホテル福島グリーンパレスにおいて行われました。